

防ごう 三大夏かぜ

ヘルパンギーナ

咽頭結膜熱
(プール熱)

手足口病



★
手足口病
・手のひら、足のひら、
口の
粘膜にブツブツ

★
プール熱
・のどの痛み、目の充血
・4〜5日続く高熱

★
ヘルパンギーナ
・口の中に水ぶくれ
・2〜4日続く高熱



予防法は

- ・しっかり手洗い、うがいをする
- ・タオルの共用をさける

「三大夏かぜ」とも呼ばれる「ヘルパンギーナ」「咽頭結膜熱（プール熱）」「手足口病」は、例年、7〜8月に流行のピークを迎えますが、今年は例年よりも早く流行が始まっています。予防対策を徹底し、万が一かかってしまったら、かかりつけの医療機関を受診しましょう。

☆もしもかかってしまったら☆

- ・脱水症状を防ぐために、**水分はこまめに、少量ずつ**とみましょう
- ・水分補給にはゼリーなど**刺激の少ない口当たりのよいもの**がおすすめで
- ・**手や足の水ぶくれ・フツフツはつぶさない**ようにし、清潔に保ちましょう

さらに詳しい情報は下記QRコードから「京都市こどもの感染症リーフレット」を御覧ください。



平成29年7月号

京都市こどもの感染症のリーフレット



◆感染症に関するお問合せ

○京都市保健福祉局 健康安全課
(TEL:075-222-4244 FAX:075-222-4062)

◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課
(TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)

*衛生環境研究所のホームページからも御覧になれます。

